

【主要諸元】

名称	55tつりテレスコピックローラクレーン	
型式	CCH550T-6E	
●クレーン性能		
最大定格総荷重	主ジブ長 11.4m	55.0t×3.0m (8条掛)
	主ジブ長 19.1m	30.0t×5.5m (5条掛)
	主ジブ長 26.8m	22.0t×5.9m (4条掛)
	主ジブ長 34.5m	12.0t×8.7m (2条掛)
	トップシーブ	7.0t (1条掛)
基本ブーム長さ	11.4m	
最長ブーム長さ	34.5m	
フック地上最大揚程	33.7m	
主・補荷重巻上巻下ロープ速度	110 / 70・55 / 35m / min (1層目) (数値は負荷により変化します)	
ブーム上げ速度	-2° ~ 80° / 60s	
ブーム伸長速度	11.4m ~ 34.5m / 125s	
旋回速度	2.5min ⁻¹	
走行速度	高速2.0 km/h, 低速1.3 km/h (数値は負荷により変化します。)	
登坂能力	40% (22°)	
カウンタウエイト質量	16.0t	
機械質量	60.0t	
平均接地圧	77kPa	
●上部旋回体の装置および構造		
ブーム形式	箱型4段油圧伸縮式	
ブーム起伏装置	複動式油圧シリンダ直押式	
ブーム伸縮装置	複動式油圧シリンダ直押式	
巻上装置 (主巻・補巻共)		
油圧モータ	アキシャルピストン型	
減速機	遊星歯車2段減速	
巻上ドラム	1軸2ドラム、主・補ドラム同幅・並列式 リーバスタイプ溝付ドラムシェル取付型	
クラッチ	湿式多板ディスク式	
ブレーキ	湿式多板ディスク式	
ドラムロック (主・補)	爪式	
旋回装置		
油圧モータ	アキシャルピストン型	
減速機	遊星歯車2段減速+平歯車1段減速	
旋回ベアリング	単列ボールベアリング式	
ブレーキ	湿式多板ディスク式	
旋回ロック	ピン式	
●ワイヤロープ		
使用箇所	ロープ径(mm)	ロープ長さ(m)
主/補荷重巻上	φ22	170/90
主/補荷重巻上 (特別仕様)	φ20	170/90
主/補荷重巻上 (特別仕様)	φ18	190/70
●エンジン		
名称	カミンス QSB6.7	
特定原動機型式	QSB6.7-4C	
形式	水冷4サイクル縦型、直接噴射式 空冷インタークーラターボ過給	
総排気量	6.7L	
出力	201kW / 2,100min ⁻¹	
最大トルク	990N・m / 1,500min ⁻¹	
バッテリー	DC12V×120AH×2個	
燃料タンク容量	290L	
●油圧ポンプ		
駆動用ポンプ	アキシャルピストンポンプ 4個	
	ギヤーポンプ 2個	
制御用ポンプ	ギヤーポンプ 1個	
●油圧動力取り出し		
油圧仕様	圧力	取出油量
1系統合流仕様	17.0MPa	470L / min. 240L / min.
	27.5MPa (数値は負荷により変化します)	
特別仕様	圧力	取出油量
	17.0MPa 27.5MPa (数値は負荷により変化します)	235L / min. ×2 120L / min. ×2

●補助動力取り出し

油圧仕様	圧力	取出油量
	20.6MPa	44L/min (max)
取り出しポート数	4系統 (1ポートはタグライン、補助ウインチと共用)	

●第3ドラム装置 (特別仕様)

油圧モータ	アキシャルピストン型
減速機	遊星歯車2段減速
巻上ドラム	φ18ロープ用リーバスタイプ溝付
クラッチ	内部拡張バンド式
ブレーキ	外部拡張バンド式
ドラムロック	爪式

●下部走行体の装置および構造

油圧モータ	アキシャルピストン型 (ブレーキバルブ付)
減速機	遊星歯車3段減速 (シューイン型)
シユレーキ	セミ・オープン型
駐車ブレーキ	湿式多板ディスク式 (自動ブレーキ)

●安全装置

過負荷防止装置、
作業範囲制限設定装置 (モーメントリミッタに含まれる)、
外部警報灯 (3色灯)、フック過巻防止装置 (主巻、補巻)、
旋回ロック、主巻ドラムロック (爪式)、補巻ドラムロック (爪式)、
乗降ロック、操作レバーロック (ドラム、起伏、伸縮、走行、旋回)、
旋回ブレーキスイッチ、
ウインチドラム自動ブレーキ装置 (自動/足踏ブレーキ切換)、
旋回警報 (ボイスアラーム付)、走行警報 (ボイスアラーム付)、
エンジン始動ボイスアラーム、エンジン緊急停止スイッチ (2ヶ所)、
油圧安全弁、カウンタバランス弁、警音器、カウンタウエイト検出装置

【特別仕様品】

緑色回転灯、黄色回転灯、消火器、非常工具 (緊急脱出ハンマー)

●計器・運転補助装置

エンジン回転計 (モーメントリミッタ内表示)、
エンジンスロットルグリップ (旋回レバー部) およびスロットルペダル、
エンジン診断コネクタ、アワーメータ、制御油圧計、
燃料計・水温計・DEF残量計 (エンジンディスプレイ内表示)、
排出ガス再生装置・エンジン診断装置 (エンジンディスプレイ内表示)、
エンジンアイドル回転調整スイッチ、
ポンプコントロールダイヤル (エンジン回転と連動・単独の切換付)、
旋回・ウインチ・ブーム速度調整ダイヤル、走行速度切換スイッチ、
微速操作スイッチ、ブーム起伏ダイヤル、クローラ幅伸縮装置 (スパンナ)、
水泡式水準器、バックミラー、拡声器、エアコン (デフロスタモード付)、
ワイパ (前面、天井)、サンシェード、サンバイザー、FM/AMラジオ、
シガーライター (24V電源ソケット)、電動式燃料ポンプ、燃焼ヒータ

【特別仕様品】

旋回モード切換装置 (中立フリー/中立ブレーキ切換)、
旋回角度制限装置、後方近接センサ、
深度・揚程計 (ドラム回転時振動グリップ付)、無線通話装置、
作業監視カメラ (左側方、後方、ドラム)、ドラムミラー

●照明・灯火装置

作業灯 (LED 2箇所)、室内灯

【特別仕様品】

ドラム灯、ブーム灯、後方灯、フリーモード警報灯

●作業装置・フックブロック

PTO油圧取り出し (ブーム配管1系統)、
補助動力取り出し (旋回フレーム前面4ポート)、
φ22ワイヤロープおよびドラムシェル (主巻、補巻)、
55tフックブロック (4車)、7t軽量フック (サルカンフック)

【特別仕様品】

第3ドラム (φ18ワイヤロープ用溝付、フリーフォール付)、
補助ウインチ、タグライン、
PTO油圧取り出し (ブーム配管2系統 / 1系統切換バルブ付)、
φ20ワイヤロープおよびドラムシェル (主巻、補巻)、
φ18ワイヤロープおよびドラムシェル (主巻、補巻)、
φ18ワイヤロープ (第3ドラム用)、35tフックブロック (3車)、
15tフックブロック (1車)

●分解組立用装置【特別仕様品】

ジャッキアップ装置、ブーム+ウインチ脱着装置、
ブーム脱着装置、カウンタウエイト自力脱着装置

●ガード・ステップ類、その他【特別仕様品】

キャットウォーク (後部キャブ)、
キャブ上安全ガード (折畳式、ハシゴ付き)、
ブーム上安全ガード、大型工具箱 (キャスト付)、
工具箱 (運転室前取付)、フック固定ワイヤ、つり具ワイヤ



■ 定格総荷重表

クレーン定格総荷重表
(16.0tカウンタウエイト、クローラ張出)
φ22ワイヤロープ

荷重: t

主ジブ長(m)	11.4		19.1		26.8		34.5	
作業半径(m)	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角
3.0	55.00	68.0	30.00	77.2				
3.4	51.00	65.8	30.00	76.0				
3.5	50.00	65.2	30.00	75.7	22.00	79.9		
4.0	46.40	62.3	30.00	74.1	22.00	78.8		
4.5	42.00	59.2	30.00	72.5	22.00	77.7	4.8m ×12.00	80.0
5.0	36.35	56.1	30.00	70.9	22.00	76.6	12.00	79.6
5.5	30.85	52.8	30.00	69.3	5.9m ×22.00	74.6	12.00	78.8
6.0	26.65	49.4	26.60	67.6	21.70	74.3	12.00	77.9
6.5	23.35	45.7	23.35	66.0	20.35	73.2	12.00	77.1
7.0	20.60	41.7	20.65	64.3	18.95	72.1	12.00	76.2
8.0	15.80	32.3	16.60	60.8	16.15	69.8	8.7m ×12.00	73.3
9.0	11.40	17.7	13.75	57.2	13.75	67.5	11.65	72.7
10.0	9.25m ×10.30	0.0	11.55	53.4	11.55	65.1	10.45	71.0
12.0			8.50	45.1	8.50	60.2	8.45	67.4
14.0			6.40	35.2	6.40	55.0	6.85	63.7
16.0			4.85	21.2	4.95	49.4	5.55	59.9
18.0			16.95m ×4.10	0.0	3.70	43.3	4.55	55.9
20.0					2.70	36.4	3.55	51.7
22.0					1.85	27.8	2.70	47.2
24.0					1.15	14.8	2.00	42.3
26.0					24.65m ×0.95	0.0	1.45	36.9
28.0							0.95	30.7
29.0							0.61	27.0

(注意事項)

1. 本定格総荷重表は水平堅土上での全旋回時にて、転倒荷重の78%以内および、移動式クレーン構造規格第14条の前方安定度を満足する値です。

本表中の太線で囲まれた部分は機械の強度によって、他は機体の安定度によって定められています。

2. 実際に吊り上げ得る荷重は本表の値から、フック等の吊り具一切の質量を差し引いた値です。

55tフック (4車) ……0.65t 35tフック (3車) ……0.40t
15tフック (1車) ……0.43t 7t軽量フック ……0.11t

3. 定格総荷重はワイヤロープの掛数により下記の値に制限されます。

7.0tまで ……1条掛 28.0tまで ……4条掛 48.0tまで ……7条掛
14.0tまで ……2条掛 35.0tまで ……5条掛 55.0tまで ……8条掛
21.0tまで ……3条掛 42.0tまで ……6条掛

4. トップシーブの吊り上げ荷重は、次のように決定してください。

(1) 主ジブの長さと同じの値とします。但し、最大吊り上げ荷重は7tを超えてはなりません。

(2) 作業半径は、トップシーブの作業半径とします。

(3) 主/補フックを装備し、主補いずれかで作業をする時の実際に吊り上げ得る荷重は、主/補フックの合計質量を差し引いた値です。

5. 主ジブ長さにおけるワイヤロープの最大掛数は下表とします。

主ジブ長 (m)	11.4	19.1	26.8	34.5	トップシーブ
巻掛本数	8	5	4	2	1



クレーン定格総荷重表
(カウンタウエイト無、クローラ張出)

荷重: t

主ジブ長(m)	11.4		19.1	
	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角
3.0	25.00	68.0	20.00	77.2
3.5	25.00	65.2	20.00	75.7
4.0	21.40	62.3	20.00	74.1
4.5	16.75	59.2	16.65	72.5
5.0	13.60	56.1	13.50	70.9
5.5	11.30	52.8	11.20	69.3
6.0	9.55	49.4	9.45	67.6
6.5	8.20	45.7	8.10	66.0
7.0	7.10	41.7	7.00	64.3
8.0	5.40	32.3	5.35	60.8
9.0	4.20	17.7	4.15	57.2
10.0	9.25m ×3.95	0.0	3.20	53.4
12.0			10.9m ×2.45	49.8

(注意事項)

- 本定格総荷重表は水平堅土上での全旋回時に、転倒荷重の78%以内および、移動式クレーン構造規格第14条の前方安定度を満足する値です。
- 実際に吊り上げ得る荷重は本表の値から、フック等の吊り具一切の質量を差し引いた値です。
55tフック(4車) ……0.65t 35tフック(3車) ……0.40t
15tフック(1車) ……0.43t 7t軽量フック ……0.11t
- 定格総荷重はワイヤロープ径と掛数により下記の値に制限されます。
φ22ワイヤロープ
7tまで…1条掛 14tまで…2条掛 21tまで…3条掛 28tまで…4条掛
35tまで…5条掛 42tまで…6条掛 48tまで…7条掛 55tまで…8条掛
φ20ワイヤロープ
6.5tまで…1条掛 12tまで…2条掛 18tまで…3条掛 24tまで…4条掛
30tまで…5条掛 36tまで…6条掛 42tまで…7条掛 46tまで…8条掛
φ18ワイヤロープ
5tまで…1条掛 10tまで…2条掛 15tまで…3条掛 20tまで…4条掛
24tまで…5条掛 28tまで…6条掛 33tまで…7条掛 38tまで…8条掛
- トップシーブの吊り上げ荷重は、次のように決定してください。
(1) 主ジブの長さと同じの値とします。但し、最大吊り上げ荷重は7tを超えてはなりません。
(2) 作業半径は、トップシーブの作業半径とします。
(3) 主/補フックを装備し、主補いずれかで作業をする時の実際に吊り上げ得る荷重は、主/補フックの合計質量を差し引いた値です。
- 主ジブ長さにおけるワイヤロープの最大掛数は下表とします。

主ジブ長(m)	11.4	19.1	トップシーブ
巻掛本数	8	5	1

クレーン定格総荷重表
(走行吊、16.0tカウンタウエイト、クローラ張出)

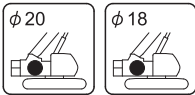
荷重: t

主ジブ長(m)	11.4		19.1	
	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角
3.0	27.50	68.0	15.00	77.2
3.5	27.50	65.2	15.00	75.7
4.0	27.50	62.3	15.00	74.1
4.5	27.50	59.2	15.00	72.5
5.0	27.50	56.1	15.00	70.9
5.5	27.50	52.8	15.00	69.3
6.0	23.90	49.4	15.00	67.6
6.5	21.00	45.7	15.00	66.0
7.0	18.50	41.7	15.00	64.3
8.0	8.2m ×14.20	30.0	15.00	60.8
9.0			12.30	57.2
10.0			10.40	53.4
12.0			7.60	45.1
14.0			5.70	35.2
16.0			14.9m ×4.80	30.0

(注意事項)

- 上記定格総荷重は水平堅土上における走行時の値です。
走行路面の状況は突起高さが20mm以内とします。
上部旋回体の向きはクローラの前後方向にしてください。
走行速度は、最低速で行ってください。
荷の高さは地上0.5m以下としてください。
本表中の太線で囲まれた部分は機械の強度によって、他は機体の安定度によって定められています。
- 実際に吊り上げ得る荷重は本表の値から、フック等の吊り具一切の質量を差し引いた値です。
55tフック(4車) ……0.65t 35tフック(3車) ……0.40t
15tフック(1車) ……0.43t 7t軽量フック ……0.11t
- 定格総荷重はワイヤロープ径と掛数により下記の値に制限されます。
φ22ワイヤロープ
7tまで…1条掛 14tまで…2条掛 21tまで…3条掛 28tまで…4条掛
35tまで…5条掛 42tまで…6条掛 48tまで…7条掛 55tまで…8条掛
φ20ワイヤロープ
6.5tまで…1条掛 12tまで…2条掛 18tまで…3条掛 24tまで…4条掛
30tまで…5条掛 36tまで…6条掛 42tまで…7条掛 46tまで…8条掛
φ18ワイヤロープ
5tまで…1条掛 10tまで…2条掛 15tまで…3条掛 20tまで…4条掛
24tまで…5条掛 28tまで…6条掛 33tまで…7条掛 38tまで…8条掛
- トップシーブの吊り上げ荷重は、次のように決定してください。
(1) 主ジブの長さと同じの値とします。但し、最大吊り上げ荷重は7tを超えてはなりません。
(2) 作業半径は、トップシーブの作業半径とします。
(3) 主/補フックを装備し、主補いずれかで作業をする時の実際に吊り上げ得る荷重は、主/補フックの合計質量を差し引いた値です。
- 主ジブ長さにおけるワイヤロープの最大掛数は下表とします。

主ジブ長(m)	11.4	19.1	トップシーブ
巻掛本数	8	5	1



クレーン定格総荷重表
(16.0tカウンタウエイト、クローラ張出)
φ20ワイヤロープ (特別仕様)

荷重: t

主ジブ長(m)	11.4		19.1		26.8		34.5	
	作業半径(m)	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重
3.0	46.00	68.0	30.00	77.2				
3.5	46.00	65.2	30.00	75.7	22.00	79.9		
4.0	46.00	62.3	30.00	74.1	22.00	78.8		
4.5	42.00	59.2	30.00	72.5	22.00	77.7	4.8m ×12.00	80.0
5.0	36.35	56.1	30.00	70.9	22.00	76.6	12.00	79.6
5.5	30.85	52.8	30.00	69.3	5.9m ×22.00	74.6	12.00	78.8
6.0	26.65	49.4	26.60	67.6	21.70	74.3	12.00	77.9
6.5	23.35	45.7	23.35	66.0	20.35	73.2	12.00	77.1
7.0	20.60	41.7	20.65	64.3	18.95	72.1	12.00	76.2
8.0	15.80	32.3	16.60	60.8	16.15	69.8	8.7m ×12.00	73.3
9.0	11.40	17.7	13.75	57.2	13.75	67.5	11.65	72.7
10.0	9.25m ×10.30	0.0	11.55	53.4	11.55	65.1	10.45	71.0
12.0			8.50	45.1	8.50	60.2	8.45	67.4
14.0			6.40	35.2	6.40	55.0	6.85	63.7
16.0			4.85	21.2	4.95	49.4	5.55	59.9
18.0			16.95m ×4.10	0.0	3.70	43.3	4.55	55.9
20.0					2.70	36.4	3.55	51.7
22.0					1.85	27.8	2.70	47.2
24.0					1.15	14.8	2.00	42.3
26.0					24.65m ×0.95	0.0	1.45	36.9
28.0							0.95	30.7
29.0							0.61	27.0

(注意事項)

- 本定格総荷重表は水平堅土上での全旋回時にて、転倒荷重の78%以内および、移動式クレーン構造規格第14条の前方安定度を満足する値です。
本表中の太線で囲まれた部分は機械の強度によって、他は機体の安定度によって定められています。
- 実際に吊り上げ得る荷重は本表の値から、フック等の吊り具一切の質量を差し引いた値です。
55tフック (4車) ……0.65t 35tフック (3車) ……0.40t
15tフック (1車) ……0.43t 7t軽量フック ……0.11t
- 定格総荷重はワイヤロープの掛数により下記の値に制限されます。
6.5tまで ……1条掛 24.0tまで ……4条掛 42.0tまで ……7条掛
12.0tまで ……2条掛 30.0tまで ……5条掛 46.0tまで ……8条掛
18.0tまで ……3条掛 36.0tまで ……6条掛
- トップシーブの吊り上げ荷重は、次のように決定してください。
(1) 主ジブの長さと同じの値とします。但し、最大吊り上げ荷重は6.5tを超えてはなりません。
(2) 作業半径は、トップシーブの作業半径とします。
(3) 主/補フックを装備し、主補いずれかで作業をする時の実際に吊り上げ得る荷重は、主/補フックの合計質量を差し引いた値です。
- 主ジブ長さにおけるワイヤロープの最大掛数は下表とします。

主ジブ長 (m)	11.4	19.1	26.8	34.5	トップシーブ
巻掛本数	8	5	4	2	1

クレーン定格総荷重表
(16.0tカウンタウエイト、クローラ張出)
φ18ワイヤロープ (特別仕様)

荷重: t

主ジブ長(m)	11.4		19.1		26.8		34.5	
	作業半径(m)	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重
3.0	38.00	68.0	28.00	77.2				
3.5	38.00	65.2	28.00	75.7	22.00	79.9		
4.0	38.00	62.3	28.00	74.1	22.00	78.8		
4.5	4.8m ×38.00	57.4	28.00	72.5	22.00	77.7	4.8m ×12.00	80.0
5.0	36.35	56.1	28.00	70.9	22.00	76.6	12.00	79.6
5.5	30.85	52.8	28.00	69.3	5.9m ×22.00	74.6	12.00	78.8
6.0	26.65	49.4	26.60	67.6	21.70	74.3	12.00	77.9
6.5	23.35	45.7	23.35	66.0	20.35	73.2	12.00	77.1
7.0	20.60	41.7	20.65	64.3	18.95	72.1	12.00	76.2
8.0	15.80	32.3	16.60	60.8	16.15	69.8	8.7m ×12.00	73.3
9.0	11.40	17.7	13.75	57.2	13.75	67.5	11.65	72.7
10.0	9.25m ×10.30	0.0	11.55	53.4	11.55	65.1	10.45	71.0
12.0			8.50	45.1	8.50	60.2	8.45	67.4
14.0			6.40	35.2	6.40	55.0	6.85	63.7
16.0			4.85	21.2	4.95	49.4	5.55	59.9
18.0			16.95m ×4.10	0.0	3.70	43.3	4.55	55.9
20.0					2.70	36.4	3.55	51.7
22.0					1.85	27.8	2.70	47.2
24.0					1.15	14.8	2.00	42.3
26.0					24.65m ×0.95	0.0	1.45	36.9
28.0							0.95	30.7
29.0							0.61	27.0

(注意事項)

- 本定格総荷重表は水平堅土上での全旋回時にて、転倒荷重の78%以内および、移動式クレーン構造規格第14条の前方安定度を満足する値です。
本表中の太線で囲まれた部分は機械の強度によって、他は機体の安定度によって定められています。
- 実際に吊り上げ得る荷重は本表の値から、フック等の吊り具一切の質量を差し引いた値です。
55tフック (4車) ……0.65t 35tフック (3車) ……0.40t
15tフック (1車) ……0.43t 7t軽量フック ……0.11t
- 定格総荷重はワイヤロープの掛数により下記の値に制限されます。
5.0tまで ……1条掛 20.0tまで ……4条掛 33.0tまで ……7条掛
10.0tまで ……2条掛 24.0tまで ……5条掛 38.0tまで ……8条掛
15.0tまで ……3条掛 28.0tまで ……6条掛
- トップシーブの吊り上げ荷重は、次のように決定してください。
(1) 主ジブの長さと同じの値とします。但し、最大吊り上げ荷重は5tを超えてはなりません。
(2) 作業半径は、トップシーブの作業半径とします。
(3) 主/補フックを装備し、主補いずれかで作業をする時の実際に吊り上げ得る荷重は、主/補フックの合計質量を差し引いた値です。
- 主ジブ長さにおけるワイヤロープの最大掛数は下表とします。

主ジブ長 (m)	11.4	19.1	26.8	34.5	トップシーブ
巻掛本数	8	6	5	3	1



第3ドラム使用クレーン定格総荷重表
 (16.0tカウンタウエイト、クローラ張出)
 φ18ワイヤロープ (特別仕様)

荷重: t

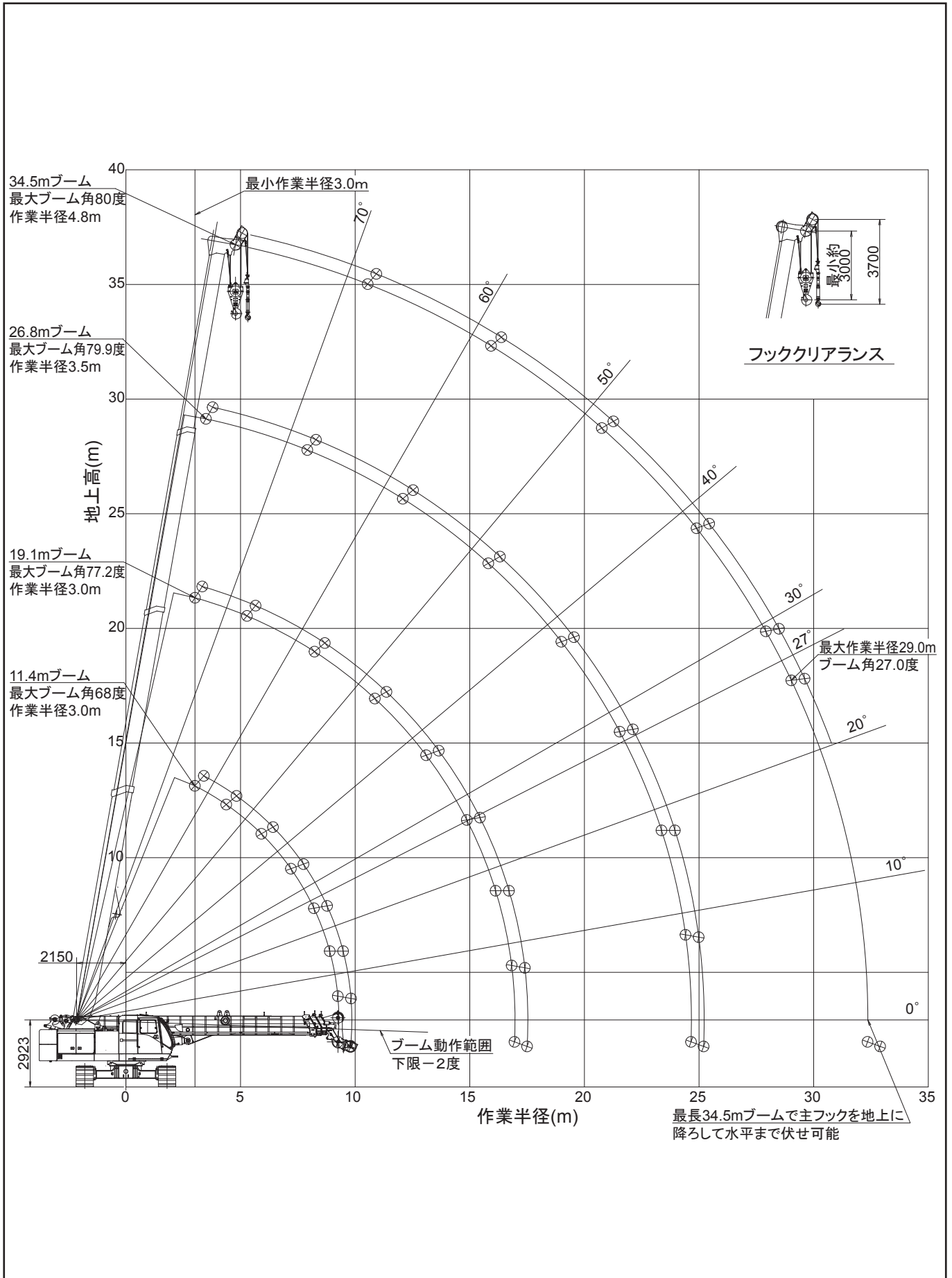
主ジブ長(m)	11.4		19.1		26.8		34.5	
作業半径(m)	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角	荷重	主ジブ角
3.0	30.00	68.0	30.00	77.2				
3.5	30.00	65.2	30.00	75.7	22.00	79.9		
4.0	30.00	62.3	30.00	74.1	22.00	78.8		
4.5	30.00	59.2	30.00	72.5	22.00	77.7	4.8m ×12.00	80.0
5.0	30.00	56.1	30.00	70.9	22.00	76.6	12.00	79.6
5.5	30.00	52.8	30.00	69.3	5.9m ×22.00	74.6	12.00	78.8
6.0	26.65	49.4	26.60	67.6	21.70	74.3	12.00	77.9
6.5	23.35	45.7	23.35	66.0	20.35	73.2	12.00	77.1
7.0	20.60	41.7	20.65	64.3	18.95	72.1	12.00	76.2
8.0	15.80	32.3	16.60	60.8	16.15	69.8	8.7m ×12.00	73.3
9.0	11.40	17.7	13.75	57.2	13.75	67.5	11.65	72.7
10.0	9.25m ×10.30	0.0	11.55	53.4	11.55	65.1	10.45	71.0
12.0			8.50	45.1	8.50	60.2	8.45	67.4
14.0			6.40	35.2	6.40	55.0	6.85	63.7
16.0			4.85	21.2	4.95	49.4	5.55	59.9
18.0			16.95m ×4.10	0.0	3.70	43.3	4.55	55.9
20.0					2.70	36.4	3.55	51.7
22.0					1.85	27.8	2.70	47.2
24.0					1.15	14.8	2.00	42.3
26.0					24.65m ×0.95	0.0	1.45	36.9
28.0							0.95	30.7
29.0							0.61	27.0

(注意事項)

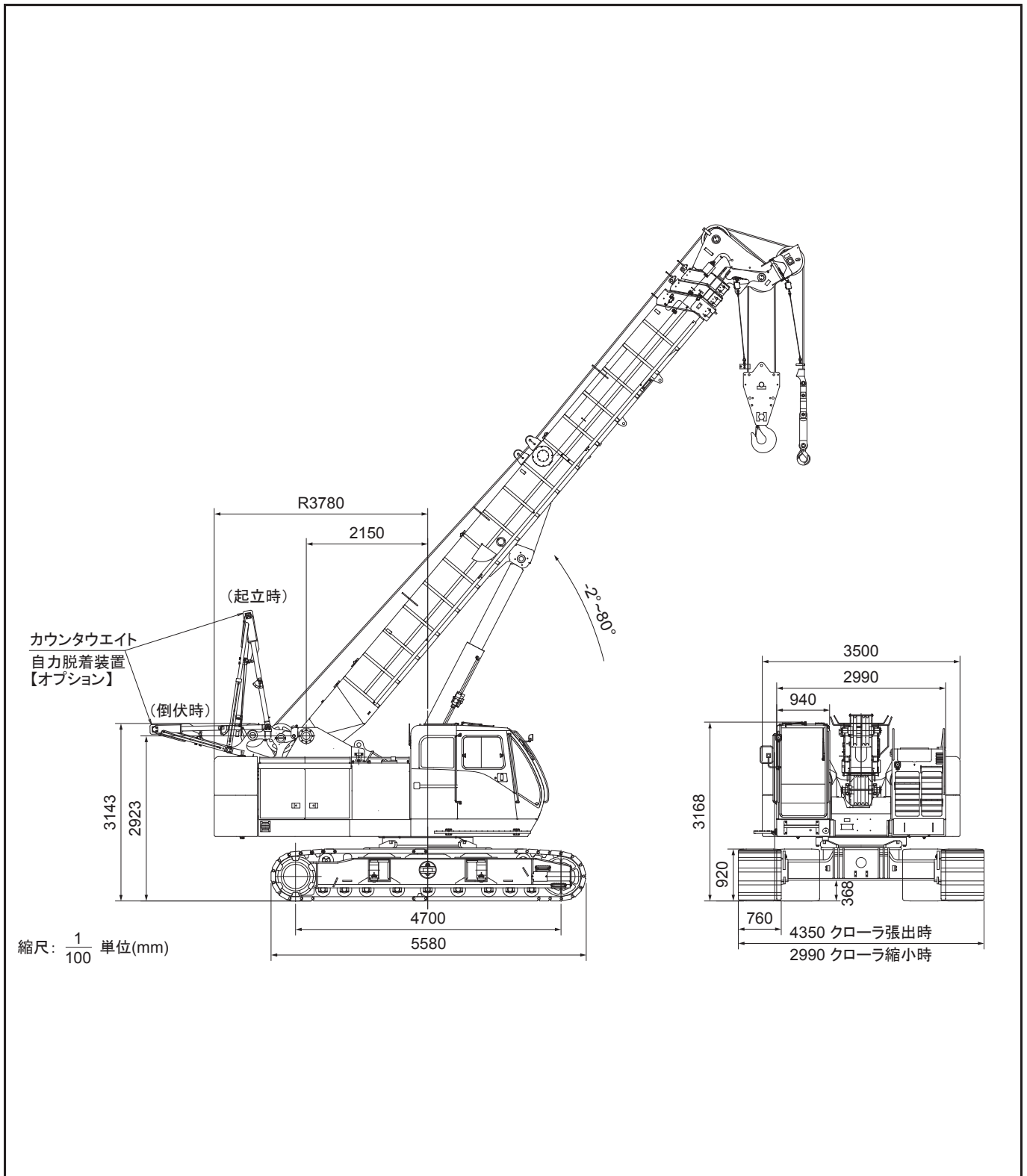
- 本定格総荷重表は水平堅土上での全旋回時にて、転倒荷重の78%以内および、移動式クレーン構造規格第14条の前方安定度を満足する値です。
 本表中の太線で囲まれた部分は機械の強度によって、他は機体の安定度によって定められています。
- 実際に吊り上げ得る荷重は本表の値から、フック等の吊り具一切の質量を差し引いた値です。
 55tフック (4車) ……0.65t 35tフック (3車) ……0.40t
 15tフック (1車) ……0.43t 7t軽量フック ……0.11t
- 定格総荷重はワイヤロープの掛数により下記の値に制限されます。
 5.0tまで…1条掛 20.0tまで…4条掛 30.0tまで…7条掛 (19.1mブーム)
 10.0tまで…2条掛 24.0tまで…5条掛 30.0tまで…8条掛 (11.4mブーム)
 15.0tまで…3条掛 28.0tまで…6条掛
- 主/補フックを装備し、主補いずれかで作業をする時の実際に吊り上げ得る荷重は、主/補フックの合計質量を差し引いた値です。
- 主ジブ長さにおけるワイヤロープの最大掛数は下表とします。

主ジブ長 (m)	11.4	19.1	26.8	34.5	トップシーブ
巻掛本数	8	7	5	3	1

■ 作業範囲揚程図



■全体図



※本カタログに記載されております性能ならびに仕様は、改良などによりお届けいたします製品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせは…

KATO 株式会社 **加藤製作所**

本社 / ☎140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号

☎03(3458)1111番(大代表)

ホームページアドレス <http://www.kato-works.co.jp>

C05251
8.2019-1500 (TI) 1

KATO